## PTA学校委員会だより No. 2

令和2年7月29日 市川市立第一中学校 PTA 会長 吉野 晃司

7月18日(土)、第2回学校委員会が開催されました。

## ◆PTA会長挨拶

新型コロナウイルスによる非常事態宣言が解除された後、一旦落ち着いたかに見えた感染者の数も次第に増え続け、東京都では7月に入ってから1日当たりの感染者数が100人を超えており、警戒レベルを4段階で評価している感染状況のレベルのうち最も深刻な表現に引き上げています。千葉県内においては、小学校、中学校、高等学校においても感染者が確認されています。幸いなことに、この一中内で感染者の報告はありません。今の予防策は有効です。基本行動の徹底をお願いします。

- •マスク着用
- ・ 手洗い励行
- ・感染症対策の不十分なお店には行かない
- ・家庭内の感染に注意する

次に、九州地方、中部地方では、豪雨による大きな被害がありました。亡くなられた方も多く、いまだに体育館等で避難生活を続けられている方は 2,200 人近くに及んでおります。地域によっては河川が氾濫し、交通機関は麻痺状態、土砂崩れも多数発生しており、災害への備えの重要性を改めて痛感いたしました。この近隣や学校区域内を今一度見渡し、大雨など災害の危険性がある箇所につきましては、皆で声を掛け合って対策を講じていきたいと考えております。

地域や生徒の安全な生活を維持するためにも、PTA活動を精一杯行っていく所存でございます。 引き続き、一中 PTA活動へのご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## ◆学校長挨拶

本日は雨の中、ご来校いただきましてありがとうございます。

最初に新型コロナウイルスの感染状況が心配なところですが、教育活動につきましては順調であることをお伝えします。これも感染リスクの低減に努めていただいている保護者の皆様のおかげであり、あらためまして感謝申し上げます。今の教育環境が継続できますよう、引き続きよろしくお願いいたします。

校内では、体育大会(縮小版)について準備を進めています。年度内で最も3 密の低減が期待できる学校行事として進めており、準備の段階からその教育的効果が見られています。感染拡大状況によっては延期または形態を変えた実施を考えています。無理はいたしませんので、状況によっては中止の決定をいたします。「GO TO トラベルキャンペーン」の影響が見えてくる8月中旬の感染状況がポイントになると考えています。

「直前の東京都の除外!」のように目まぐるしく判断の基準が変わりますので、正しい情報の収集と共有が必要です。感染等を心配されたことでしょうが、6月末に行った保護者会は「学校の様子を知っていただきたい。」との理由で行いました。また、来週からはじまる三者面談も同様です。本日は、学年並びに会計の方を加えて、全員揃った形でのPTA学校委員会となりました。よい機会ですので相互に情報の提供をお願いします。また、PTA活動で来校の際は、是非、お子さんの様子をご覧ください。なお参観では足音を抑えていただき、物に触れないなどのご配慮をお願いします。

また、PCR 検査の数が増える一方で、ちょっとした風邪の症状でも念のための検査が受けられることもあるようです。PCR 検査が実施された場合、個人情報に配慮しつつ保護者の方にお伝えすることをご理解ください。以上のように今後、生徒・保護者・学校職員に対する PCR 検査が実施されることも予想されます。その場合は、落ち着いて検査結果を待つようお願いします。

結びに、今の状況が続き、年度末まで教育活動ができることを切に願っています。感染リスクを 低減しながら進めてまいりますので、皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

## 【PTA活動】

委員会	報告	予定
学級委員 3 学年	7/15 学年委員会 7/18 学校委員会	8/27 学年委員会
会計	7/15 委員長決め、集金作業	8/19 集金作業
本部	6/22 第一回集金、PTA 会費、備蓄品集金作業 7/2 学校との打ち合わせ 7/6 印刷作業 7/9 放課後清掃、消毒作業お手伝い 7/16 放課後清掃、消毒作業お手伝い 7/17 学校運営協議会出席	